

2018年度

政治経済学・経済史学会 秋季学術大会・総会

プログラム

10月20日(土) 8:30受付開始(本館1階エントランス)
若手ワークショップ 9:00~11:50
パネル・ディスカッション 9:20~11:50
自由論題 13:10~17:00
総会 17:10~18:10
懇親会 18:30~20:30

10月21日(日) 8:50受付開始(本館1階エントランス)
共通論題 9:20~11:50
パネル・ディスカッション 13:00~15:30

一橋大学

〒186-8601 東京都国立市中2-1

政治経済学・経済史学会

< <http://seikeisi.ssoj.info/> >

共催：一橋大学大学院経済学研究科

政治経済学・経済史学会秋季学術大会のご案内

2018年7月31日

会 員 各 位

政治経済学・経済史学会2018年度秋季学術大会および総会を、10月20日(土)・21日(日)の両日にわたって、一橋大学(国立西キャンパス)において下記のとおり開催いたします。学会活動の一層の活発化と会員相互の交流深化のために、みなさまの積極的なご参加をお願いいたします。政治経済学・経済史学会

お 願 い

大会参加申込方法は事前申し込みとさせていただきます。下記をよろしくご確認ください。

1. 参加申込

大会参加費等の支払いは**前納制**とさせていただきます、それをもって、事前参加申込登録をいたします。

・大会参加費(『報告要旨』代含む)

一般 4,000円、学生 2,000円 (※当日受付：一般 4,500円、学生 2,500円)

・懇親会費

一般 5,000円、学生 3,000円

・『報告要旨』のみ送付 2,000円

【振込金額】(一般 大会のみ参加の場合、4,000円、大会・懇親会ともに参加の場合、9,000円)

(学生 大会のみ参加の場合、2,000円、大会・懇親会ともに参加の場合、5,000円)

(大会不参加の方で『報告要旨』のみ必要とされる場合、2,000円)

を下記口座に振り込んでください。

【振込先】

◎ゆうちょ銀行 記号10190 番号72817851 2018年度政治経済学・経済史学会秋季学術大会実行委員会

◎他金融機関からのお振込みの場合

店名〇一八(読み ゼロイチハチ) 店番018 普通預金 口座番号7281785

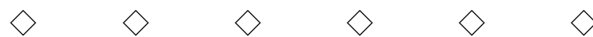
振り込み手数料は申込者負担とさせていただきます

なお、領収証は大会当日受付にてお渡しいたします。

2. 宿泊および大会当日の昼食については、各自でご手配・ご準備ください。近年、宿泊予約が大変取りにくくなっています。宿泊予定の方は、出来る限り早く宿泊予約をお願いいたします。

3. 大会関係の情報は、学会ホームページで随時お知らせしますので、ご確認ください。

※ 出来る限り、**9月20日までに事前申込**をしてください。『報告要旨』を10月上旬に郵送します。



第 1 日 10月20日 (土)

総 会 本館 2 階 21 番教室 17 : 10 ~ 17 : 50

政治経済学・経済史学会賞授賞式 本館 2 階 21 番教室 17 : 50 ~ 18 : 10

懇親会 一橋大学国立東キャンパス マーキュリータワー 7 階ホール 18 : 30 ~ 20 : 30

※理事・評議員会 職員集会所 12 : 00 ~ 13 : 00

※会員休憩 本館 2 階 21 番教室

自由論題**第1日 10月20日 13:10~17:00****第1会場 本館2階24番教室**

1. 帝国主義論の盛衰—宇野理論の視座から— 13:10~14:00
 大分大学 江原 慶
 司会 横浜国立大学 土井 日出夫
2. 史的唯物論の射程 14:10~15:00
 —前資本主義社会における上下部構造分析の有効性— 一橋大学(院) 高 晨 曦
 司会 東京大学名誉教授 原 朗
3. 中国文革期における地域金融機関の出現と小規模工業 15:10~16:00
 —河南省の事例研究— 大阪産業大学 門 闌
 司会 成城大学 林 幸 司

第2会場 本館2階26番教室

1. 15-16世紀ヴェネツィアにおける大兄弟会の活動と資産形成 13:10~14:00
 人間文化研究機構 国文学研究資料館 高 見 純
 司会 苫小牧駒澤大学 高 橋 裕 史
2. 第一次世界大戦前の炭坑夫の国際労働運動 14:10~15:00
 —労働基準・移民規制・労組間連帯に注目して— 東京大学 小野塚 知 二
 司会 北海道大学 長谷川 貴 彦
3. 第一次世界大戦勃発前後のイギリス陸軍財政 15:10~16:00
 —イギリス議会資料研究— 東京経済大学(院) 米 田 興 一
 司会 横浜国立大学 松 永 友 有
4. イギリスの第二次EEC加盟申請とポンド政策 1965年—1967年 16:10~17:00
 慶應義塾大学(院) 川 波 竜 三
 司会 津田塾大学 工 藤 芽 衣

第3会場 本館2階28番教室

1. ドイツにおける労働集約型産業発展 13:10~14:00
 —両大戦間期の玩具産業— 広島大学 森 良 次
 司会 首都大学東京名誉教授 柳 澤 治
2. ワイマール末期の失業給付制度と職業紹介制度 14:10~15:00
 専修大学兼任講師 赤 松 廉 史
 司会 専修大学 柘 田 大知彦
3. 戦後西ドイツの「辺境」農村開発と農民入植事業 15:10~16:00
 —エムスラント開発事業(Emslandplan:1950-1962)を中心に— 京都大学 足 立 芳 宏
 司会 東京大学名誉教授 谷 口 信 和
4. 欧州統合と中東欧自動車産業の発展 16:10~17:00
 弘前大学 細 矢 浩 志
 司会 東京経済大学 小 島 健

第4会場 本館3階34番教室

1. 近世瀬戸内地域における塩田不況と休浜盟約 13:10~14:00
 —播磨国赤穂塩田を題材として— 青山学院大学(院) 千 原 義 春
 司会 慶應義塾大学 中 西 聡

2. 工場払下ヶ概則の運用と廃止 14:10~15:00
 ー官業払下げをめぐる政治と小坂銀山ー
 司会 東京大学(院) 谷川 みらい
 東京国際大学客員教授 小岩 信竹
3. 勸業寮下総牧羊場の設立・廃合過程とその意義 15:10~16:00
 司会 東京大学(院) 上西 晴也
 首都大学東京 小林 延人
4. 松方デフレ期以降における滞納ー地方税滞納割合の増加と道府県別推移ー 16:10~17:00
 早稲田大学(院) / 日本学術振興会特別研究員 安中 進
 司会 東京大学 中村 尚史

第5会場 本館3階36番教室

1. 戦間期横浜正金銀行の在外支店活動と銀行間競争 13:10~14:00
 ーアジア・太平洋地域を中心としてー
 司会 東京大学(院) 出雲 勇一郎
 大妻女子大学 伊藤 正直
2. 「两大戦間期における軍縮下の軍拡」に関する研究への一試論 14:10~15:00
 ー第1次大戦後、国際社会が直面した喫緊の課題とはー
 司会 関東学院大学非常勤 祖父江 利衛
 北海道大学 白木沢 旭児
3. 戦前・戦時における大蔵省の租税体系論 15:10~16:00
 司会 山形大学 村松 怜
 明治学院大学 神山 恒雄
4. 两大戦間期における新販路開拓 16:10~17:00
 ー海外見本市・旅商を中心にー
 司会 京都大学特定助教 見浪 知信
 立教大学 須永 徳武

第6会場 本館3階38番教室

1. 戦時戦後の配給統制機関 13:10~14:00
 ーカーバイド統制株式会社の事例を中心にー
 司会 大妻女子大学 山崎 志郎
 東京大学 岡崎 哲二
2. 戦後の共同研究開発体制と「技術交流」 14:10~15:00
 ー昭和20~30年代の化学・金属工業における、業界団体内技術審議組織の活動比較を中心にー
 司会 早稲田大学(院) 佐竹 康扶
 慶應義塾大学 植田 浩史
3. 戦後南米移住船の運航と定期外航客船時代の終焉 15:10~16:00
 ー「移住者輸送状況報告」からみた、船上の日々に注目してー
 国際日本文化研究センター客員准教授 飯窪 秀樹
 司会 下関市立大学名誉教授 木村 健二
4. 「エネルギー革命期」における生活困窮者救済ー「筑豊三都」の比較検討からー 16:10~17:00
 新潟大学博士研究員 平 将志
 司会 甲南大学 高田 実

※会場各報告開始時間

第1報告 13:10~、第2報告 14:10~、第3報告 15:10~、第4報告 16:10~

※アフターセッション 本館2階22番教室、3階32番教室

自由論題報告終了後、報告者のご議論いただけます。

若手ワークショップ（英語）

第1日 10月20日（土） 9:00~11:50 本館2階26番教室

Challenging Topics in Banking and Financial History

Keynote Universidad Carlos III Madrid, the Editor of Financial History Review
Stefano Battilossi
Chair Waseda University Kazuhiko Yago
Presentation
Discussion

パネル・ディスカッション

第1日 10月20日（土） 9:20~11:50

パネル・ディスカッションA 本館2階24番教室 9:20~11:50

近現代日本は子どもをどう見つめ扱ってきたか

—戦前・戦後の行政的対応・児童観のあり様から子どもの命と人権を考える—

問題提起 大東文化大学 大杉由香
報告1. 近代大阪の児童問題—大阪府立修徳館を素材にして— 大阪歴史博物館 飯田直樹
報告2. 戦間期都市部のインテリ層に見られる児童観の変化
—大阪児童愛護連盟機関誌『子供の世紀』からの一考察— 大東文化大学 大杉由香
報告3. 児童相談所問題と東洋型ネオリベリズム
—人権を犠牲にする厚労省官僚等の利権拡大— 一橋大学名誉教授 水岡不二雄
コメンテーター ドイツの歴史的事例 成城大学 中野智世
フランスの歴史的事例 熊本学園大学 岡部造史
司会 神戸市外国語大学 高橋一彦

パネル・ディスカッションB 本館3階34番教室 9:20~11:50

戦後日本における地域産業化の歴史的ダイナミズム

—備後福山地区を中心に—

報告1. 備後地域機械工業集積の形成・発展 福山大学 張楓
報告2. 日本鋼管における福山製鉄所と福山市 明治学院大学 北浦貴士
報告3. 地域企業としての日東製網 株式会社農林中金総合研究所 植田展大
報告4. 福山中心市街地商店街の形成と展開 慶應義塾大学名誉教授 柳沢遊
コメンテーター 東京大学 谷本雅之
司会 神奈川大学 松村敏

パネル・ディスカッションC 本館3階36番教室 9:20~11:50

「航空熱」とは何だったのか？—戦間期における民間航空事業を中心に—

問題提起・司会 大妻女子大学 高田馨里
報告1. ユンカースの大西洋横断飛行への挑戦—航空機開発と航空熱—
横浜市立大学名誉教授 永岑三千輝
報告2. ルフトハンザの東アジア進出—民間の航空熱から軍事航空へ— 成城大学 田嶋信雄
報告3. 航空熱と世界記録更新—技術革新の時期・主体・方向性— 東京大学 小野塚知二
コメント 東京大学（院） 林優来
明治大学（院） 西尾隆志

第2日 10月21日(日) 13:00~15:30

| | | |
|---|------------------|--------------------|
| パネル・ディスカッションD | 本館2階24番教室 | 13:00~15:30 |
| 第二次大戦後の国際収支問題と開発金融—1950年代から60年代を中心に— | | |
| 問題提起 | | 横浜国立大学 西川 輝 |
| 報告1. 戦後アメリカの開発金融政策 | | 横浜国立大学 西川 輝 |
| 報告2. 戦後ドイツにおける開発援助政策の形成 | | 愛知淑徳大学 石坂 綾子 |
| 報告3. 戦後イタリアの開発計画 | | 名古屋大学 伊藤 カンナ |
| コメント 国際金融史・日本金融史の視点から | | 日本大学 岸田 真 |
| 討論 | 司会 | 明治大学 須藤 功 |

| | | |
|--|------------------|--------------------|
| パネル・ディスカッションE | 本館2階26番教室 | 13:00~15:30 |
| 音楽をとりあげる政治経済学的意義 | | |
| 趣旨説明 | | 城西大学 河村 徳士 |
| 報告1. ポピュラー音楽研究の動向 —音楽学と社会学のアプローチから— | | 大東文化大学 井上 貴子 |
| 報告2. 音楽の商品化—国民統合からグローバリズムへ | | 明治学院大学 半澤 朝彦 |
| 報告3. 商品化の夢と絶望 | | 専修大学 栢田 大知彦 |
| 報告4. 音楽と消費社会の展開—日本経済史の視点から— | | 城西大学 河村 徳士 |
| 報告5. 音楽と欲望 | | 東京大学 小野塚 知二 |
| 討論 | 司会 | 大妻女子大学 高田 馨里 |

| | | |
|----------------------------------|------------------|--------------------|
| パネル・ディスカッションF | 本館3階34番教室 | 13:00~15:30 |
| 地域の可能性と限界を考える—歴史と現状をふまえて— | | |
| 問題提起 | | 立教大学 沼尻 晃伸 |
| 報告1. 土地所有と利用からみた地域—山と水を中心に— | | 立教大学 沼尻 晃伸 |
| 報告2. 雇用からみた地域—「雇用システムの転換」を中心に— | | 埼玉大学 禹 宗杵 |
| 報告3. 福祉からみた地域—母子福祉を例に— | | 法政大学 藤原 千沙 |
| コメンテータ | | 横浜国立大学 大門 正克 |
| | | 帝京大学 加瀬 和俊 |
| 質疑応答 | 司会 | 一橋大学 高柳 友彦 |

| | | |
|--|------------------|--------------------|
| パネル・ディスカッションG | 本館3階36番教室 | 13:00~15:30 |
| 情報技術の活用と研究基盤の拡充による新たな日本経済史研究の可能性 | | |
| 趣旨説明 | 渋沢栄一記念財団情報資源センター | 茂原 暢 |
| 報告1. 渋沢栄一「実験論語処世談」のTEI化とリソース提供側の課題について | 渋沢栄一記念財団情報資源センター | 茂原 暢 |
| 報告2. 研究データ管理システムの試作 | 東京大学 | 中村 覚 |
| 報告3. 長期府県パネルデータ作成のための明治期県域変更補正プログラムの開発 | 東京大学 | 山崎 翔平 |
| 報告4. 大量のオンライン上の情報を効率的に入手する —公文録のWebスクレイピングを事例に— | 東京大学(院) | 福田 真人 |
| コメント | 東京大学 | 鈴木 淳 |
| 全体討議 | | |

消費生活研究の新展開と経済史学

—近現代日本の経験—

Advances in Consumer Research and Economic History:
The Experience of Modern Japan

司会 東京大学 鈴木 淳
東京大学 石原 俊 時

趣旨説明 9:20~9:30
慶應義塾大学 中西 聡

報 告 9:30~10:40

- 1. 戦前における資産家層の贈答文化と生活
慶應義塾大学 中西 聡
- 2. 「かしこい消費者」の成立史をめぐって
—割賦販売を手かがり— 北海道大学 満 菌 勇
- 3. 戦後における消費者金融の展開
—金融技術・家計・ジェンダーの視点から— 東京大学 小 島 庸 平

コメント 10:40~11:00
四国学院大学 倉 敷 伸 子
成城大学 浅 井 良 夫

(休憩 11:00~11:10)

討 論 11:10~11:50

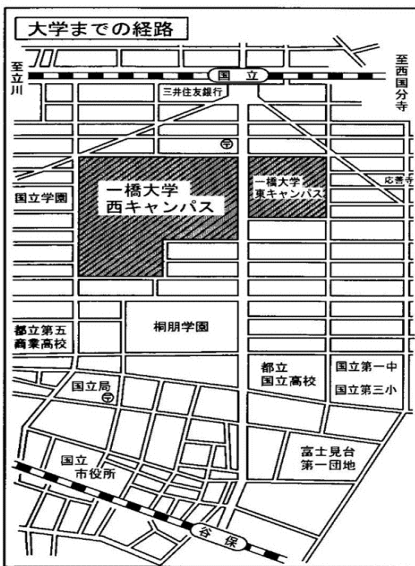
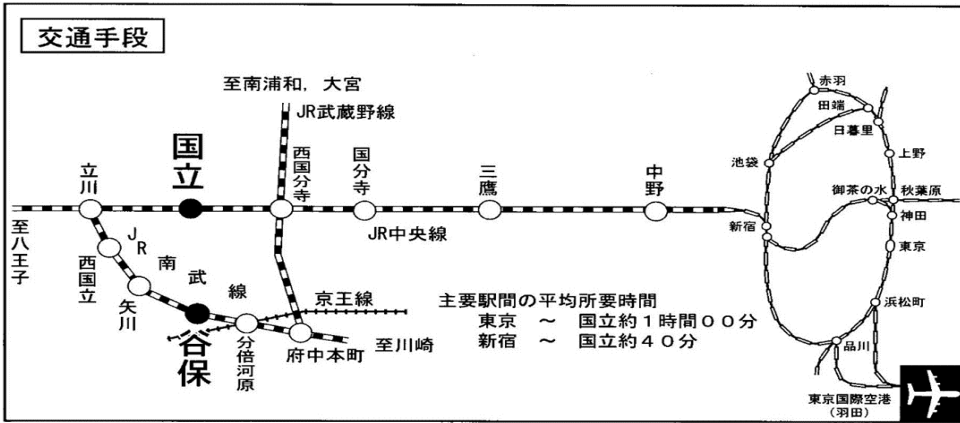


各フォーラムの会合 第2日 10月21日(日) 12:00~13:00

*各フォーラムの会合の詳細については、政治経済学・経済史学会ホームページの各フォーラムのサイト
<<http://seikeisi.ssoj.info/>>を参照してください。

- | | | | |
|-----------------|-----------|-------------|-----------|
| 理論・現状・政策フォーラム | 本館2階22番教室 | 都市経済史フォーラム | 本館2階23番教室 |
| 兵器産業・武器移転史フォーラム | 本館2階25番教室 | 福祉社会研究フォーラム | 本館2階28番教室 |
| ヨーロッパ統合史フォーラム | 本館3階32番教室 | 音楽と社会フォーラム | 本館3階33番教室 |
| 糸・布・衣の循環史フォーラム | 本館3階35番教室 | | |

アクセスマップ



- JR中央線国立駅下車南へ徒歩約10分
※国立駅には「特別快速」は停車しないので、新宿方面からは国分寺駅、八王子方面からは立川駅で乗り換え
- JR南武線谷保駅北口下車北へ徒歩約20分

キャンパスマップ

大会・総会会場
受付:本館 1F

